

アンセル・アダムス《雪を被る松の木、ヨセミテ国立公園》1932年 大阪府蔵
© The Ansel Adams Publishing Rights Trust

企画展 大阪府20世紀美術コレクション

The beautiful earth—生命の大地—

2025.4.24^{thu} — 5.11^{sun}

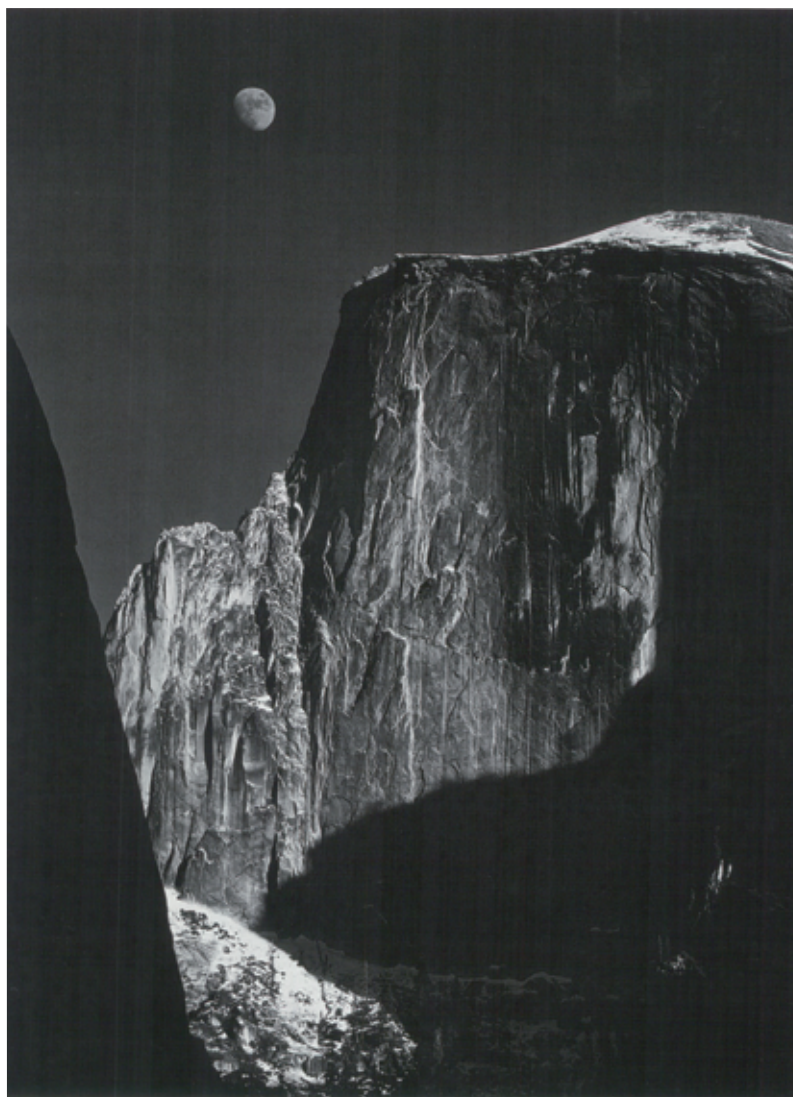
東大阪市民美術センター

〔営業時間〕 10:00-17:00 (入場は閉館時間の30分前まで)
〔休館日〕 月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日)
〔観覧料〕 無料
〔会場〕 東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室

〔主催〕 東大阪市民美術センター
(指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社)
〔協力〕 大阪府立江之子島文化芸術創造センター

1990年4～9月に鶴見緑地(大阪府大阪市鶴見区)で開催された「国際花と緑の博覧会」(通称「花博」)。「花と緑と人間生活のかかわりをとらえ21世紀へ向けて潤いのある豊かな社会の創造をめざす」をテーマに、83か国と55の国際機関、212企業・団体が参加し、183日間で2312万6934人を動員しました。

本展では、大阪府が所蔵する「大阪府20世紀美術コレクション」から、花博のパビリオン「花博写真美術館」で展示された外国人作家による写真作品約100点を紹介します。写真作品に捉えられた植物の生命力や自然の雄大な造形、自然の一部である人間の姿をとらえて花博を振り返りながら、そのテーマ「花と緑と人間生活のかかわりをとらえ21世紀へ向けて潤いのある豊かな社会の創造をめざす」から、35年後の現在の地球環境について考えます。



アンセル・アダムス《月とハーフトーム》1958年 大阪府蔵
© The Ansel Adams Publishing Rights Trust

※画像はすべて参考です。出展作品とは異なる場合があります。



エドワード・ウェストン《ピーマン No.30》1930年 大阪府蔵
© Center for Creative Photography, Arizona Board of Regents



ブレット・ウェストン《植物の細部》1984年 大阪府蔵
© Brett Weston. All rights reserved 2025/Bridgeman Images

関連イベント

講演会

「花博写真美術館からみた欧米の写真家たち」

日時: 2025年5月3日(土・祝) 14:00-15:30

講師: 中塚宏行(大阪府立江之子島文化芸術創造センター キュレーター)

会場: 東大阪市民美術センター 特別室

定員: 80人

参加費: 無料 ※申込不要

学芸員によるギャラリートーク

日時: 2025年5月5日(月・祝) 14:00-15:00

会場: 東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室

参加費: 無料 ※申込不要

東大阪市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体HOS株式会社 〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22

TEL. 072-964-1313 HP: <https://hos-higashiosaka-art.com/>
Instagram: <https://www.instagram.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ約500m(東大阪市民花園ラグビー場南側)

この事業は、「東大阪市第3次文化政策ビジョン: ②文化施設の公共的役割の徹底(東大阪市民文化振興条例第8条)」に基づき実施しています。

